

(活動報告書様式)

団体名	ひっぱりうどん研究所		
事業名	「ひっぱりうどんの歌」制作・普及事業		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型）【テーマ：うまい！を明日へ！郷土が誇る最上川と伝統文化保護・保全事業】		
団体の 所在市町村	村山市	事業費	646,600円
		うち助成金額	500,000円



■事業目的

社会的に生活様式の多様化・複雑化が進行し、住民が地元の人々との関わりが次第に少なくなり、住民の地元に対する意識も希薄化しつつある傾向を感じていた中、地元所縁の食文化「ひっぱりうどん」が全国的にも独特なものとの理解が進み、当団体が地域活性化を図る活動を開始する契機となった。そしてこのたび、新たな方策として地元所縁のミュージシャンの協力の下、地元はもとよりこの「ひっぱりうどん」が根付いている県内陸部のさらなる地元愛の高まりを図り、当事業を実施することとした。

■実施内容

地元の食文化「ひっぱりうどん」のテーマソング及びPRビデオを地元所縁のミュージシャン「傷彦」(ザ・キャプテンズ)の協力により制作した(作詞・作曲については、当事業外で原案作成済み)。今後、音楽媒体またはICTを通して広く世に発信し、幅広い人々から地元の食文化に対して好意的な理解を得るとともに、これらを通して地元の人々の地元愛を醸成する取り組みを展開していく。

- ・テーマソング制作(楽曲録音・編集作業)
- ・PRビデオ制作(動画撮影・編集

作業)

- ・テーマソング完成記念お披露目ライブ(地元「ひっぱりうどんまつり」開催時の実施)

- ・マスター・サンプルCD制作

- ・Youtube等における発信

■事業の成果及び今後の展望

①事業の成果

- ・地元村山市民はもとより、食文化「ひっぱりうどん」が根付いている県内陸部の人々の地元愛の高まり及び地域の活性化。また、それからなる食文化「ひっぱりうどん」の次世代・未来への伝承。→当事業に関係する一連の取り組みがテレビ局県内民放全社・全国放送民放2社及び新聞社地方紙・全国紙(東北・県内版)2社から取り上げられたことをはじめ、多方面からの関心・期待の高まりを直接的に感じている。

- ・全国に向けての山形県独自の食文化の発信による県外の方からの山形県の認知度・関心度の向上または県出身者の愛郷心の奮起・高揚とそれからなる地元への何らかの後方支援。

- ・「ひっぱりうどん(使用食材)」の消費拡大による関連市場の活性化。→テレビ放送をはじめに関係報道がなされた当・翌日は、食品小売店で関連食材が姿を消すとの報告が多数あり。

- ・当団体の活動時における集客数の増加。→テーマソング完成記念お披露目ライブの舞台とした地元開催「ひっぱりまつり」の来場者数が240名と例年の概ね2倍となった。そのほか、当食文化に関連する食材について、新たなスポンサーの申し出が1件あり。

②今後の展望

- ・制作したテーマソングを、今後の活動(イベント出展等)の際にBGMとして使用し、効果的に活動(食文化のPR)を展開していく。
- ・テーマソングの制作を手掛けた地元所縁のミュージシャン「傷彦」(ザ・キャプテンズ)が、全国的に展開する自身のライブコンサートで持ち歌として常に披露するなど継続的なPRにより、曲としての定着を図っていく(例えば、テレビ放送で「ひっぱりうどん」がPRされる際に定番のBGMとして使用されるなど)。

ひっぱりうどん研究所

【活動内容】

- ・イベント出展・体験受け入れなどによる食文化ひっぱりうどんのPR
- ・食文化ひっぱりうどんをテーマとする講演 ほか

【フェイスブックページ】

<https://www.facebook.com/hippariudon.lab>